

## 第 3 分科会

### 学校教育における生成 AI 活用の現在と今後の課題

#### 概要：

生成 AI は、教育現場において非常に大きな可能性を秘めている。単に生徒の学習効率を向上させるだけでなく、教師の指導方法を新たに開発する手助けにもなり得る。本分科会では、実際に授業やその他の業務で生成 AI を活用している現場の教師を講師に迎え、具体的な活用事例やその効果、課題等について紹介していただき、参加者間の意見交換を通じて、これから生成 AI をどのように授業に取り入れ、また教育効果を最大化できるのかを共に考える機会としたい。本分科会が、教育の未来を見据えた新たな指導法や教育法を模索する一助となり、参加者一人ひとりが自分の現場に適したアイデアを持ち帰れる場になることを願っている。

#### <プログラム>

10：00 趣旨説明

京都精華大学 准教授 住田哲郎氏

10：05 講演 1. 「中学校国語科における生成 AI 活用の実際」

お茶の水大学附属中学校 教諭 渡邊光輝氏

10：30 講演 2. 「生成 AI を活用した高校の授業実践」

西武学園文理高等学校 教諭 笠原諭氏

10：55 講演 3. 「なぜ生成 AI は嫌われるのか？」

—学校における生成 AI 教育への実務家からの提言—

日本マンガ学会 会長 すがやみつる氏

11：20 休憩

11：30 登壇者による討論

11：50 質疑応答

12：20 総括

12：30 終了